

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	◎	農・林・水産業	○
			地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流	○
			地域コミュニティ・集落再生		環境	◎
			地域交通・情報通信		まちづくり	
ふりがな	かとう こういち					
氏名	加藤 孝一					
所属	名称	Nature Value (ネイチャーバリュー)				
	役職	代表				
連絡	住所	(公開)	〒 338-0833			(職場)
		(公開)	埼玉県さいたま市桜区桜田2丁目27-1			
	連絡先	(公開)	E-Mail k_kato[アットマーク]naturevalue.jp			
		(公開)	TEL 050-1405-1216	FAX 050-3588-4069		
連絡方法	E-Mailでお願いします					
略歴	<p>1981年カルビー(株)入社。営業、物流、マーケティング、経営企画を名古屋で経験。  95年 本社・営業革新推進室へ異動。96年 マーケティング企画室マネジャー  02年 価格に頼らず価値を伝えるプロモーション革新の体系としくみを構築。  05年9月 販促ツール(POP)の受注生産モデルを事業化。CalNeCo事業部設立。  11年3月 「日本の森と水と空気を守る」EVI推進協議会の活動を開始。  森林支援を目指すカーボンオフセット活用事例を500以上サポート。  15年12月 日本カーボンオフセット大賞特別賞受賞  16年8月 カルビー株式会社から会社分割 カルネコ株式会社設立  18年12月 グリーン購入大賞優秀賞受賞  19年4月 学校法人貞静学園理事  19年6月 国連環境計画日本協会(一般社団法人日本UNEP協会)理事  20年2月 東北カーボンオフセット大賞東北支援賞受賞  20年5月 カルネコ株式会社ファウンダー就任  20年6月 Nature Value 開業、現在に至る。</p>					
著作・論文等	<p>雑誌の取材・寄稿等。Web公開事例は下記をご参照ください。  ECOネット東京62 みどり東京・温暖化防止プロジェクト  第30回 できることから、ともに未来に向けて<a href="http://all62.jp/ecoacademy/30/01.html">http://all62.jp/ecoacademy/30/01.html</a>  Facebook EVI推進協議会 にすべての活動履歴を掲載</p>					
取組概要	<p><b>【理念】</b> 『日本の森と水と空気を守る』  <b>【しくみ】</b> 環境貢献プラットホームEVI ※95の森林クレジット(県別カバー率84.3%)預託  <b>【目的】</b> 森と企業と消費者を結び、クレジットの流通促進、環境保護の支援を行う  <b>【事例】</b> ■規格外のりんごをドライフルーツへ。規格外の椎茸をブランド化  ■地域住民による電気代節約活動と地域経済の活性化を支援  ■国産材・間伐材の利用促進のための販売サイト構築・稼働  ■被災地の森林保護活動を支援する防災キャンペーンの企画・実施(3年間)  ■観光と環境貢献の融合=GREEN&amp;CLEANリゾートの推進  ■EVIがサポートした取り組みの3事例が受賞  鳥取県日南町…日本カーボンオフセット大賞農林水産大臣賞受賞(2016年)  秋田県横手市…カーボンオフセット大賞農林水産大臣賞受賞(2017年)  株式会社八葉水産…東北カーボンオフセット大賞グランプリ受賞(2020年)</p>					
メッセージ	<p><b>【広い消費の裾野にカーボン・オフセットを！】</b>  日本の国土の7割を占める森林が果たすCO2吸収の機能を継続的に保全していかなければならない。EVIの理念『日本の森と水と空気を守る』はそこから生まれました。温暖化は様々な悪影響を顕著に現してきました。温暖化を抑制する機能を持つ森林を保護する活動を企業のCO2削減活動、CSR、消費者の節約活動や社会貢献意識を満たす施策がサポートしていくことが求められています。  普段のお買い物を通じて環境貢献したい7割の消費者の希望に応える商品やサービスを生み出すことが必要です。着眼を少し変えるだけで見違えるような反応が現れます。そのお手伝いをいたします。</p>					
関連ホームページ	<a href="http://www.evic.jp/evi/evi_actionreport/evi_actionreport.jsp?">http://www.evic.jp/evi/evi_actionreport/evi_actionreport.jsp?</a>			活動エリア	全国	

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。